

校友の拡大に向け、「面白い!」から「また、参加したい!」へ。

愛知支部

自動車産業を中核に、さまざまな産業が活動している愛知県。愛知支部は、そうした土地柄を反映してか、多様な催しを積極的に行い、新しい校友やリピーターの拡大に努めています。また、三重県や岐阜県の支部とも「連合」、育友会とも連携して、校友会活動を広げています。

全国に300以上ある支部の中でも、活発に活動している愛知支部。「新年会」におじゃまし、西島支部長に元気な愛知支部の企画のコツ、人集めのノウハウなどについてお聞きしました。会場は名古屋駅から、ほど近い「うな善」。ここは『アドニス』46号「校友のお店」で紹介したことがあります。以前、取材で訪れたときと違って「うな善」の隣には、『アドニス』に広告を毎号出している(株)タイセイ・ハウジーのショップがありました。

「愛知支部では年間を通じて、支部総会をはじめご夫婦で参加してほしいとの趣旨で始めた『夫婦の会』など多様な催しを開催しており、若い校友も気軽に参加してほしいと思っています。

支部の最大の目標といえば、校友会費を払っていただける校友会員の拡大です。そのためには、一回でも参加してくれた人が『面白いじゃないか!』と思ってくれるようにするのと、そういう声を広げることが、私の役割だと思っています。さらに、参加してくれた人には、それ以降の会の案内を送るのはもちろん、さまざまなフォローをしています。たとえば、最新の大学の情報や支部の動き、校友の活躍などを、こまめにメールで送信しています。けっこう大変ですが、情報発信すると返事が返ってきて、いろいろ情報収集・交換できるので面白いですよ。

また、三重県・岐阜県・愛知県の3県の



各支部が「連合」し、力を合わせ事業の展開を行っており、校友会活動の大きな活力となっています。たとえば、2年に一度、3県合同懇談会を開いて、より大きく交流の輪を広げています。

支部活動を活性化させる今年最大のイベントは、映画『学校をつくろう』の公開です。校友会は育友会とも一体だと思っていますので、一緒に活動しています。本学関係者だけではなく、広く一般の人にも本学や4人の創立者を知らしめる、いいチャンスだと思っています。私も若い頃、ドイツ留学した経験がありますので、非常に共感するところがあります。

専修大学創立140周年は、まだ先の話になりますが、愛知支部は募金活動の一環として、すべての会をチャリティにしています。140周年が近づいてから募金活動しても、資金が集まりにくいと思いますので、いまから10年かけて準備しています」

(聞き手・編集部)

7月2日定時総会
が開催されます。
一緒に!



左より、
鈴木裕志 三重支部長 (昭46・商業)、
浅野 洋 岐阜支部長 (昭46・法律)、
お話を聞いた
西島篤師 愛知支部長 (昭49・経済)

スポットミニガイド 支部のある街

豊川稲荷



愛知県豊川市にあり、商売繁盛の神様として全国的に知られています。また、豊川市からほど近い豊橋市には、フォルクスワーゲングループをはじめ、ドイツ企業の日本法人の本社が集まっています。ここで、『アドニス』読者への、とっておきの情報です。愛知支部の西島支部長を通して豊川稲荷参拝の予約をすると、普段は入れない場所にも案内してもらえ特別参拝ができます。参拝後は、西島スペシャルで歓待してくれるそうです。連絡先はTel.0532-88-5511西島株の西島社長まで。人数に限りがあるので先着順です。

写真提供：豊川観光協会

醸造文化

愛知県はモノづくりだけでなく、お味噌をはじめとする発酵産業が盛んな土地でもあります。最近、話題の産業観光の一環として工場見学を行ったり、お酢の博物館などを公開している企業が多数あります。

納涼ビール電車



夏になると、路面電車がビアホールに! 豊橋市の夏の風物詩として、すっかり定着。往復約10キロ弱を、約1時間20分かけて走ります。冬場には、おでんが楽しめる「おでんしゃ」になります。写真提供：豊橋観光コンベンション協会

主な年間活動カレンダー

1月29日(土)	新年会
2月19日(土)	専修大学創立130周年記念映画『学校をつくろう』ロードショー
5月21日(土)	チャリティゴルフコンペ夫婦の会
7月2日(土)	専修大学校友会定時総会2011
10月22日(土)	夫婦の会
10月23日(日)	愛知支部総会・懇親会